

## 平成27年度不祥事ゼロプログラム実施結果報告書

- ① 法令順守意識の向上
  - ・「職員啓発資料」や「職員行動指針」を用いて、法令順守の意識向上や公務員としての行動の再徹底を行った。
- ② わいせつ・セクハラ行為の防止
  - ・防止に向けた意識啓発とともに、事例をあげて、注意喚起を行った。
  - ・教育実習生を受け入れるにあたり、セクシャルハラスメント防止について県の作成した資料等を用い不祥事防止に努めるよう伝達した。
- ③ 体罰、不適切な指導の防止
  - ・職場研修を実施し、体罰を根絶するための校内組織について職員の意識を向上させた。
  - ・職員間で気づいたことを指摘しあえる環境を醸成した。
- ④ 成績処理および進路関係書類の作成及び取り扱いに係る事故防止
  - ・外部講師による研修会を実施し、適切な処理や点検体制を見直し、事故防止に努めた。
- ⑤ 個人情報保護と情報セキュリティ
  - ・定期テストの採点時や校外活動の時など個人情報の持ち出しが必要な場合、個人情報持ち出し許可願の提出を徹底するなど指導した。
  - ・個人情報を扱う業務終了後に、保管情報の破棄の再確認をさせた。
- ⑥ 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守
  - ・新聞等で公務員の交通事故報道があるたびに交通法令の遵守と交通安全について、職員に注意喚起を行った。
  - ・飲酒の機会が増えるときには、特に強く注意喚起を行った。
- ⑦ 会計事務等の適正執行
  - ・私費会計基準にのっとり、会計処理を適切に行うよう会計担当者に徹底した。
- ⑧ 入学者選抜における事故防止
  - ・願書受付、志願変更、採点業務、選抜資料作成など業務を行う前に作業やチェック体制の確認などを行った。しかし、残念なことに採点のミスが4件見つかри、関係者には、謝罪した。今後は、職員一丸となり、再発防止に努める。